



742号
〒144-0052 東京都大田区蒲田5-10-2 日港
福会館5階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール roren@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



6月26日(月) 第4回 検数労連23夏季一時金交渉 13:30~15:30

日 檢 協 会: 全国平均 473, 808円+α 両協会とともに昨夏比プラス回答も要求との関係では不満!
全 日 檢: 全国一人平均 454, 489円+α 「乗率」への上積み修正を求める!

[日 檢 協 会 2023年 夏 季 一 時 金 有 額 回 答]

1. 支給額

(1) 職員・雇員
(本給十家族手当) × 乗率 + 都市加算 + α
(206, 870円+10, 017円) × 2, 00ヶ月 + 40, 034円+α
全国平均473, 808円+α
- (2) 試用期間中の職員
{(本給十家族手当) × 乗率 + 都市加算 + α} × 0. 8 × 在籍日数 / 180日
2. 支給日 2023年7月10日(月)
3. 支給対象者 2023年7月10日現在、在籍の職員、雇員
4. 計算期間 2022年12月1日より2023年5月31日までとする。
5. その他取り扱いは、従来通りとする。
以上

[全 日 檢 2023年 夏 季 一 時 金 有 額 回 答]

1. 支給額

(1) 職員
算式 (本給+役付) × 乗率 + 一律 + α
職員平均 (228, 673円) + 1. 635 + 80, 609円+α
全国一人平均454, 489円+α

① 一律 = 1年以上5年末満	全国一律	70, 000円
10年末満		75, 000円
15年末満		80, 000円
20年末満		85, 000円
25年末満		90, 000円
25年以上		100, 000円

② α = 調整加算

(2) 勤続一年未満の職員 本給 × 2. 0ヶ月

(3) 見習い職員	全国一律	80, 000円
(4) 準職員	半年未満	30, 000円
	1年末満	60, 000円
	5年末満	80, 000円
	10年末満	110, 000円
	10年以上	120, 000円

(5) 契約雇員 全国一律 135, 000円
2. 支給日: 2023年7月10日(月)
ただし、5銀行営業日前日までの妥結意思表明を条件とする。
3. その他

(1) 支給日当日の在籍者に対し、2023年6月1日現在の身分給与により計算し支給する。

(2) 支給計算期間について
2022年11月1日～2023年4月30日

(3) 他の取扱いは、従来通りとする。

6月26日(月) 第4回 検数労連23夏季一時金交渉で
組合は両協会に有額回答の提示を求め、交渉を行いました。
これまでの交渉のなかで、これまでの交渉のなかで、
縷々説明してきた通り、今賞度下期の状況は原油高による輸入コストの増や鉄鋼の生産調整、コンテナ船等の航路再編などの影響を受け、昨年比・計画比とともに複数の支

響や、日々職場で奮闘している従業員への努力に応えるよう構築した回答を提示する。

これまでの交渉で説明してきた通り、昨年の12月から貨物が減少傾向となり、それに伴い全日検の取り扱い組合は両協会からの回答を受け取り、対角線交渉でのアルファ回答の提示を受けた後、休憩を挟みながら回答を分析。次とおり主張をまとめ、次回交渉までに修正す

【日 檢 協 会 に 対 し て】
組合は両協会からの回答を受け取り、対角線交渉でのアルファ回答の提示を受けた後、休憩を挟みながら回答を分析。次とおり主張をまとめ、次回交渉までに修正す

① 都市加算が労組要求に応
② 生活防衛に向けた「要求算式」が受け入れられず不満である。
③ 本交渉でアルファ部分の回答が示されず不満である。
④ 要求との関係では不満であり「乗率」の上積み修正を求める。

【全 日 檢 に 対 し て】
① 家族・地域・年齢・手当について
② 一律部分が回答算式に入っている。
③ 業績加算については反対である。
評価できる。
評価できる。
評価できる。
評価できる。
評価できる。
評価できる。

※ 次回交渉 6月28日
(水) 15時～

第4回一時金交渉

部で減収となった。また、この間、損保業務への要員を増やし対応を図ったが、それでも計画比で減少している支部もある。しかしながら、現在の諸物価高やエネルギー高騰などによる家計への影響や、日々職場で奮闘している従業員への努力に応えるよう構築した回答を提示する。

貨物も減少している。そのようななかで、今後の見通しや現在の物価高騰、継続的に行っている得意先へ料金折衝の進捗状況などを総合的に精査した中で、昨年夏の一時金を下回らないよう努力した回答であることを理解願いたい。

【両協会に 対 し て】
これまでの交渉で説明してきた通り、昨年の12月から貨物が減少傾向となり、それに伴い全日検の取り扱い

じた回答になつており一定評価できる。
評価できる。
評価できる。
評価できる。
評価できる。
評価できる。
評価できる。